

## 事業概要

補助事業番号 22 2-013

補助事業名 平成 22 年度 国際的児童難民家族相談等 補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 日本国際社会事業団

### 1. 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

国際的児童、難民の救済を図るため、生活相談を実施するとともに社会的援助を与え、もって社会福祉の増進に寄与する。

#### (2) 実施内容

##### 援助相談ケース

英語、タガログ語、タイ語などができるソーシャルワーカーが電話や面接による相談、説明会の開催、必要書類及び関係国の養子縁組法の翻訳、家庭訪問、家庭調書・児童調書の作成、大使館、児童相談所等、関係する公的機関との折衝などの業務にあたった。期間内に受けた相談回数は 7168 回（のべ数）、取扱ケース数は 1429 件（のべ数）であった。国際養子縁組に関する調査依頼は児童相談所、家庭裁判所、海外の斡旋機関、市町村役場における相談センターなどの公的機関が多かった。相談の中では、養親希望者や実母から国際養子縁組や、里子親養護に関するものが多かったが、難民申請中の人からの相談も増え、それに伴い情報提供、生活支援も急増した。

今年度の取り扱いケースは以下のとおりとなっている。

	連れ子養子縁組		血縁関係のある養子縁組		血縁関係のない養子縁組		合計			
フィリピン	新規オープン	0	22	新規オープン	4	27	新規オープン	2	5	54
	前年度繰越	22		前年度繰越	23		前年度繰越	3		
タイ	新規オープン	2	16	新規オープン	2	8	新規オープン	0	3	27
	前年度繰越	14		前年度繰越	6		前年度繰越	3		
上記以外	新規オープン	0	0	新規オープン	1	2	新規オープン	18	67	69
	前年度繰越	0		前年度繰越	1		前年度繰越	49		
合計			38			37			75	150

本年度、当事業で関係した国はアメリカ、イギリス、イタリア、イラン、インド、ウクライナ、エチオピア、エルサルバドル、オーストラリア、オランダ、カナダ、韓国、サウジアラビア、シンガポール、スイス、スウェーデン、スペイン、スリランカ、タイ、タンザニア、中国、ドイツ、日本、ネパール、ハンガリー、バングラディッシュ、フィリピン、フィンランド、ブラジル、フランス、ベトナム、ペルー、マレーシア、ミャンマー、ルーマニア、ロシアである。

## 広報活動

ISSJ のホームページで国際養子縁組支援事業が JKA 競輪の補助金を頂いて行っていることを明記しているほか、ISSJ が主催する年に二回のチャリティ映画会バザー（2010 年 6 月 18 日、10 月 15 日開催）でも、会場で国際養子縁組のパネルを展示し、またこの事業が JKA 競輪の補助金を頂いて行っていることを各回約 1350 人ほどの来場者に告知している。



※映画会でミニトークをしてくださる戸田奈津子さん

## 2. 予想される事業実施効果

二カ国以上に係る問題を解決するためにはその国の法律に則して行わなければならない。当事業団では、国際養子縁組法、家族法、児童福祉法等各国の法律の研究も行っており、また、実践に関しての勉強会も行っている。研究や実践に基づいた援助方法、資料・情報は保護者のいない子どもの保護をする家庭裁判所や児童福祉機関に大きく貢献することができると思う。

また来日後、難民申請した子ども達とその家族、難民申請した父母のもとに日本で生まれた子ども達は不安定な身分のままに日々すごしているが、彼らがより良く日本社会に適應できるような生活相談援助に貢献できると考える。

国際養子縁組の写真：2011年クリスマスに送られてきた家族写真より





3. 本事業により作成した印刷物等           なし

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人 日本国際社会事業団

住所： 153-0051 東京都目黒区上目黒 3-6-18 西村ビル 601

代表者： 理事長 岩井 敏（イワイ トシ）

担当部署： 事務局（ジムキョク）

担当者名： 常務理事 大森 邦子（オオモリ クニコ）

電話番号： 03-3760-3471

FAX        : 03-3760-3474

E-mail    : [issj@issj.org](mailto:issj@issj.org)

URL       : [www.issj.org](http://www.issj.org)